

平成27年度 日本語教育能力検定試験 試験 I 正答一覧

問題1	(1)	4
	(2)	4
	(3)	5
	(4)	5
	(5)	3
	(6)	2
	(7)	2
	(8)	1
	(9)	4
	(10)	5
	(11)	2
	(12)	3
	(13)	4
	(14)	5
	(15)	4
問題2	(1)	3
	(2)	2
	(3)	3
	(4)	2
	(5)	1
問題3A	(1)	3
	(2)	2
	(3)	1
	(4)	2
	(5)	1
問題3B	(6)	2
	(7)	3
	(8)	1
	(9)	2
	(10)	4
問題3C	(11)	1
	(12)	2
	(13)	4
	(14)	2
	(15)	3
問題3D	(16)	3
	(17)	2
	(18)	3
	(19)	3
	(20)	4
問題4	問1	3
	問2	2
	問3	1
	問4	2
	問5	3
問題5	問1	4
	問2	3
	問3	2
	問4	1
	問5	4
問題6	問1	1
	問2	3
	問3	2
	問4	2
	問5	4

問題7	問1	4
	問2	3
	問3	2
	問4	1
	問5	1
問題8	問1	4
	問2	1
	問3	3
	問4	1
	問5	4
問題9	問1	4
	問2	3
	問3	2
	問4	1
	問5	3
問題10	問1	4
	問2	2
	問3	1
	問4	3
	問5	2
問題11	問1	4
	問2	3
	問3	4
	問4	2
	問5	1
問題12	問1	3
	問2	4
	問3	3
	問4	2
	問5	4
問題13	問1	1
	問2	3
	問3	4
	問4	2
	問5	3
問題14	問1	4
	問2	4
	問3	2
	問4	3
	問5	1
問題15	問1	1
	問2	4
	問3	3
	問4	3
	問5	4

平成27年度 日本語教育能力検定試験 試験Ⅱ 正答一覧

問題1	1番	d	
	2番	b	
	3番	a	
	4番	c	
	5番	d	
	6番	a	
問題2	1番	d	
	2番	c	
	3番	d	
	4番	d	
	5番	d	
	6番	d	
問題3	1番	d	
	2番	a	
	3番	b	
	4番	a	
	5番	c	
	6番	c	
	7番	b	
	8番	a	
問題4	1番	問1	a
		問2	b
	2番	問1	b
		問2	a
	3番	問1	c
		問2	c
問題5	1番	問1	c
		問2	b
	2番	問1	c
		問2	b
	3番	問1	d
		問2	b
問題6	1番	c	
	2番	b	
	3番	a	
	4番	a	
	5番	b	
	6番	a	
	7番	c	
	8番	c	

平成27年度 日本語教育能力検定試験 試験Ⅲ 正答一覧

問題1	問1	1
	問2	3
	問3	1
	問4	3
	問5	2
問題2	問1	3
	問2	1
	問3	2
	問4	4
	問5	3
問題3	問1	1
	問2	3
	問3	4
	問4	2
	問5	3
問題4	問1	4
	問2	2
	問3	2
	問4	4
	問5	1
問題5	問1	3
	問2	2
	問3	4
	問4	4
	問5	3
問題6	問1	3
	問2	2
	問3	2
	問4	4
	問5	1
問題7	問1	3
	問2	1
	問3	1
	問4	4
	問5	3
問題8	問1	3
	問2	3
	問3	4
	問4	1
	問5	4
問題9	問1	2
	問2	1
	問3	4
	問4	4
	問5	2
問題10	問1	3
	問2	3
	問3	3
	問4	2
	問5	4
問題11	問1	4
	問2	2
	問3	3
	問4	1
	問5	4

問題12	問1	3
	問2	4
	問3	3
	問4	2
	問5	3
問題13	問1	4
	問2	1
	問3	2
	問4	4
	問5	3
問題14	問1	2
	問2	1
	問3	1
	問4	4
	問5	2
問題15	問1	2
	問2	1
	問3	2
	問4	3
	問5	2
問題16	問1	2
	問2	3
	問3	1
	問4	4
	問5	2

問題 17 記述式問題解答例

<解答例>

いわゆる「ディベート」活動の目的は、自分の意見とは異なる立場からあえて立論することで、多面的な視点から物事を考えることができるようにするところにある。論理的思考能力を高めるために、こうした手順には大きな意義があると考ええる。

一方で、自分の考えとは異なる立場に強制的に立たせることが精神的苦痛に結びつく可能性もあり得る。こうした学習者の心理的負担には、十分な配慮が必要である。

そこで、いきなり自分の意見と反対の立場で立論させるのではなく、まずは自分の考えに沿った立論をさせ、その後で「今のとは違う立場で立論するとどうなるだろうか」と問いかける、という手順を提案したい。自分の信念に基づく意見を十分述べた後であれば、異なる立場で立論するということが一種の「知的ゲーム」であるという理解はしやすくなるだろう。もちろんその際には、本来の自分の意見とは異なる立論を試みる意義を、丁寧に説明することも必要となる。(399 字)